

県協会が行っているユニセフ学習会の内容

千葉県ユニセフ協会では、日頃、ユニセフについて知りたいと思っている方に、それぞれのご要望に沿ったお手伝いをしています。ユニセフについての学習を取り入れる小・中学校のお手伝いはじめ、企業・団体からのユニセフ学習会支援依頼にもお応えしています。また SDG s の概要について、SDG s の目標に向けて一人一人ができることを考える学習会も行います。内容は下記をご参照下さい。オンライン（ZOOM）による学習会開催も可能ですのでお問い合わせください。

○お問い合わせ先：千葉県ユニセフ協会

TEL 043-226-3171（平日 10:00～16:00）FAX 043-226-3172

※送料・講師の交通費については、実費を申し受けます。

※学習会開催希望日の1か月前までにお申し込みください。

○講師の行う内容（所要時間については目安になっていますので講師とご相談ください）

No.	学習項目	時間の 目安	内 容
1	世界の子どもたちの現状を考えよう	10分	ユニセフ学習会の導入として、世界の子どもたちがどのような暮らしをしているかを出し合い考えます。
2	ユニセフとは（お話）と（DVD）	25分	ユニセフの活動の変遷や、名称・マークについてお話します。DVD「ユニセフと地球のともだち」ユニセフの活動全体を映像で実際に見て学習します。
3	SDG s とは	10分	SDG s 「持続可能な開発目標」の概要についてお話します。
4	水の話	30分	世界では安全な水が手に入らず、トイレのない生活をしている人々が数多くいます。苦労して遠くの川や池からくんできた水も汚れていて、多くの子どもたちが、下痢など水に原因のある病気にかかっています。すべての人に安全な水と衛生的な生活が送れるようユニセフが取り組む活動を紹介します ※実際にネパールの水がめで、水運び体験を行うこともできます。
5	予防接種・蚊帳	15分	辺境の地ほど予防接種は重要です。また、マラリア対策の蚊帳に、日本の技術が貢献しています。蚊帳を持参します。
6	地雷の話	20分	地雷の被害に遭った子ども達は・・・ユニセフの取り組みと地雷廃絶に向けた歩み。日本の貢献についてお話します。レプリカを持参し、手にとってもらうことも可能です。
7	子ども兵士の問題	10分	書籍「ダイヤモンドより平和がほしい 子ども兵士・ムリアの報告」から 実際に子ども兵士となった少年について、また子ども兵士の現状についてお話します。
8	100円でできる事	10分	みなさんからいただいたユニセフ募金の流れと、実際にどのように使われているか、支援品（ワクチンボックスなど）を持参し紹介します。
9	ワークショップ 食糧分配	20分	世界の人口比にそって、先進工業国、アジア、アフリカ、南米の4つの地域に参加者が別れ、食糧事情を体感します。
10	ワークショップ 子どもの権利条約	30分	「子どもの権利条約カードブック」にそって、私たちの身の回りも含め、子どもの権利が守られているかを考えます。
11	ワークショップ インドの紙袋作り	30分	子どもたちの仕事のひとつである「袋作り」 一体どれだけの物が買えるのかなどをインドの子どもになってみて実際に作って調べてみます。
12	ワークショップ識字	10分	文字が読めないことが生活にどんな影響を与えるか体感します。
13	ワークショップ 地球の食卓	30分	世界各地の食卓の写真を通して、世界の人々の暮らしや食にまつわる問題を考えます。
14	ワークショップ SDG s	30分	SDG s のゴールの年 2030 年に向け、ひとりひとりが出来ることは何なのかを考えます・